

「大船渡ビジネスプランコンテスト 2016」事業計画書（概要版）

1 実施目的

ビジネスプランコンテストを通じて、起業や新たな事業展開に対する意欲の向上並びに潜在的なビジネスプランの発掘とその具現化を促進するとともに、魅力あるまちづくりと地域創生の一助となることを目的として実施する。

2 ビジネスプランコンテストの概要

(1) 部門及び対象者

部門		対象者
ドリーム部門	一般の部	○ビジネスアイデアを有する者 ・中学生を除く 15 歳以上の者で、住所要件なし
	学生の部	○ビジネスアイデアを有する高校生又は大学生 ・高校生とは、気仙管内(※1)の高等学校に在学する者 ・大学生とは、岩手県内の大学・短期大学に在学する者、大船渡市と協定を締結している大学に在学する者、県外の大学に在学する気仙管内出身者
ビジネス部門(※2)		○大船渡市内で起業・創業予定の者 ・最終審査から 1 年以内に起業・創業予定の者で、住所要件なし ○大船渡市内に事業所がある者(※3) ・最終審査から 1 年以内に事業化予定の者又は既に事業化している者

※1 大船渡市、陸前高田市、気仙郡住田町の 2 市 1 町をいう。

※2 ビジネス部門は、納期の到来した住所地の市町村税を滞納していない者とする。

※3 平成 28 年 9 月 30 日現在で、大船渡市内に事業所がある者とする。

(2) 対象事業内容

- ① ドリーム部門は、気仙管内の地域資源の活用や、地域課題への対応策等により、地域活性化につながるような多様なビジネスアイデア。
- ② ビジネス部門は、事業の実現により地域活性化に寄与するような、幅広い分野のビジネスプランを対象とし、業種や事業分野は問わない。
(既に事業化されているビジネスプランも含む。)

(参考例)

- ・地域の農林水産物を活用した新商品、革新的な技術やアイデアを活かした新製品などの「ものづくり」
- ・革新的なソフトやアプリ開発（オープンデータ活用等）などの「IT サービス」
- ・地域の課題を、ビジネスの手法を用いて解決する取り組み
(まちづくり、環境、介護、福祉、観光、地域資源活用、農業、就業支援等)
- ・新たな商材や販売システムを活用した食料、衣料品、古物商、通信販売などの「小売販売」ほか

③ ビジネス部門において、主催者により「公序良俗に反する事業内容と判断された場合」または、「その他当コンテストの目的に反すると判断された場合」に該当すると判断したものは、審査の対象外とする。

④ 他の機関や団体等において類似の表彰を受けたプランは、審査の対象外とする。

(3) 募集期間

平成 28 年 7 月 15 日(金)～9 月 30 日(金) 午後 5 時必着

(4) 募集周知

ビジネスプラン募集のチラシを作成して周知を図るほか、市広報、市ホームページ及びツイッターへの掲載、FM ねまらいん、後援団体、協賛企業、マスコミ各社を通じて周知する。

(5) 応募方法

市ホームページからダウンロードした申込書に記入のうえ、実行委員会事務局（大船渡市商工港湾部起業支援室）まで郵送または E メール、FAX で申し込むか、直接持参する。（募集要項は、後日別途公表します。）

(6) 応募上の注意事項

- ① 応募の際に記入いただく個人情報、審査のために必要な連絡をするため、必須項目とし、記入いただけない場合は審査の対象外とする。
- ② 応募の際に記入いただいた個人情報は、当コンテストの事務や審査を行う際の審査委員に提供しますが、その他の第三者に提供しないこととする。
- ③ 1 次審査を通過した応募者は、平成 28 年 12 月 4 日（日）に開催される最終審査会のプレゼンテーション、表彰式に応募者本人（グループの場合は代表者、法人の場合は経営者）が必ず出席する。本人が欠席した場合は、原則として失格とする。
- ④ 応募者のために提出された関係書類は非公開とするが、1 次審査を通過したビジネスプランについては、応募者名、テーマ、ビジネスプラン概要等を公表する。ただし、公表によって生じたトラブルについては、主催者は一切の責任を負わない。
- ⑤ 応募内容などについて、ノウハウや営業上の秘密事項、特許の取得や意匠登録など、知的財産権の保護が必要な場合は、応募者の責任であらかじめ必要な措置を講じてもらうこととし、主催者側での法的保護は行わない。
- ⑥ 応募書類等は、特別な場合を除き返却しない。
- ⑦ 審査結果に対する個別のお問い合わせには応じない。
- ⑧ 当コンテストへの参加に係る費用は、応募者の負担とする。
- ⑨ 応募資格に対する虚偽の事実や、別途作成する募集要項に対する違反があった場合には、失格、受賞取り消しとする場合がある。
- ⑩ 募集要項は別途定める。

3 ビジネスプランの審査

(1) 審査会

- ① 大船渡ビジネスプランコンテスト審査会設置要綱に基づき、審査会を設置する。
- ② 審査委員は有識者（起業・経営に関する専門性を有する者、その助言・指導経験を有する者、又は震災後の事業者の復興状況に精通する者など）5 名以内とし、実行委員長が委嘱する。

(2) 審査方法

- ① 1次審査では、応募のあったビジネスプランの「新規性・独自性」、「市場性」、「実現性・継続性」、「社会貢献性」、「国際性」等について書類審査を行い、1次審査通過者を部門毎に3者程度選定する。
- ② 1次審査を通過したビジネスプランについて、最終審査用のプレゼンテーション資料を作成してもらう。プレゼンテーション資料は、プロジェクター映像により審査委員と一般参加者に対して発表してもらうため、パワーポイントで作成してもらう。
また、ビジネスプランのブラッシュアップサポート及びプレゼンテーション資料作成の個別相談等（必須）を行う。
- ③ 最終審査は、審査委員が①の審査内容に加え、「発表者の意欲」、「プレゼンテーション能力」等について審査し、部門毎に「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」を、また、全部門の中から「特別賞」を選定する。

4 コンテストの表彰

最終審査により、部門毎に「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」を、全部門の中から「特別賞」を決定し表彰するとともに、副賞を授与する。

ただし、「最優秀賞」に相応しい該当者がいない場合は、この限りではない。

なお、各部門における詳細は下表のとおりとする。

表彰種／部門	ドリーム部門		ビジネス部門
	一般の部	学生の部	
最優秀賞 (1者)	・表彰状 ・トロフィー ・副賞（賞金）10万円	・表彰状 ・トロフィー ・副賞（賞金）10万円	・表彰状 ・トロフィー ・副賞（賞金）30万円
優秀賞 (1者)	・表彰状 ・副賞（賞金）5万円	・表彰状 ・副賞（賞金）5万円	・表彰状 ・副賞（賞金）15万円
奨励賞 (1者)	・表彰状 ・副賞（賞金）3万円	・表彰状 ・副賞（賞金）3万円	・表彰状 ・副賞（賞金）10万円
特別賞 (1者)	・表彰状 ・副賞（賞金）2万円		

※ ビジネス部門において、起業予定者が「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」のいずれかを受賞した場合は、受賞後1年以内に、市内において起業したことが確認できた後に賞金を授与する。ただし、特別賞についてはこの限りではない。

※ 協賛企業賞として、最終審査に残った方全員に、各協賛企業から提供品を贈呈する。

5 スケジュール（予定）

- (1) 募集要項公表 平成28年7月1日（金）
- (2) 個別相談 平成28年7月8日（金）～9月26日（月）
- (3) 募集期間 平成28年7月15日（金）～9月30日（金）午後5時
- (4) 1次審査会 平成28年10月14日（金）
- (5) ブラッシュアップ 平成28年10月下旬頃～11月下旬頃
（個別相談）
- (6) 最終審査会 平成28年12月4日（日）

6 関連事業

(1) 「ビジネスプランコンテストサポート事業」の概要

- ① 応募に先立ち、コンテストの募集要項やプラン作成などの具体的なアドバイスが欲しい方を対象に、アドバイザーによる「個別相談」を行う。
- ② 1次審査通過者には、最終審査会までにビジネスプランをブラッシュアップしたり、プレゼンテーション資料の作成を支援するための「ビジネスプランブラッシュアップサポート」を、必ず1回以上受講してもらう。
- ③ 「個別相談」、「ビジネスプランブラッシュアップサポート」とともに無料とし、事前予約制とする。
- ④ 受賞者には、希望に応じて創業補助金等の申請支援を行う。

(2) 大船渡市起業者経営安定化支援事業補助金による支援

当コンテストのビジネス部門における「最優秀賞」または「優秀賞」の受賞者は、大船渡市起業者等経営安定化支援事業補助金の補助対象者の資格が得られる。

ただし、平成26年4月1日以後に個人開業届の提出または会社設立登記を行い、起業、または創業した者に限る。

7 実施体制

(1) 主催 大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会

構成：大船渡市、大船渡商工会議所、国立大学法人岩手大学
岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター、
岩手県中小企業家同友会、一般社団法人大船渡青年会議所

(2) 協賛 さいとう製菓株式会社、株式会社マイヤ、橋爪商事株式会社、

(予定) 大船渡湾冷凍水産加工業協同組合、株式会社明和土木、株式会社アマタケ、
株式会社佐賀組、株式会社菊池技研コンサルタント、酔仙酒造株式会社、
有限会社池田菅野建築設計事務所、株式会社高田自動車学校（順不同）

(3) 後援 一般社団法人さんりく未来推進センター、一般社団法人東北ニュービジネス

(予定) 協議会、岩手県信用漁業協同組合連合会、岩手県信用保証協会、岩手県中小企業団体中央会、岩手日報社、いわて未来づくり機構、NPO 法人夢ネット大船渡、FM ねまらいん、大船渡市農業協同組合、株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、株式会社東北銀行大船渡支店、北里大学、気仙沼信用金庫、公益財団法人いわて産業振興センター、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、東海新報社、東北未来創造イニシアティブ、日本政策金融公庫一関支店、明治大学、立命館大学（五十音順）

8 送付・問い合わせ先

大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局（大船渡市商工港湾部起業支援室）

〒022-8501 大船渡市盛町字宇津野沢 15 番地

電話 0192-27-3111（内線 105）

FAX 0192-26-4477

電子メール syoko@city.ofunato.iwate.jp